

看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(2024年度改訂版)

プログラム

2025/10/24

時間	科目名(テーマ)／内容／目標		講師等
9:20～ 9:30	オリエンテーション・開会挨拶		事務局
【講義】 9:30～10:30 (1 時間)	1. 看護補助者の活用推進の背景		日本看護協会 役職員
	目 標	(1) 看護補助者の活用の必要性が述べられる	
	2. 看護補助者の位置づけ ・看護補助者の雇用・活用に関する法律 ・診療報酬における看護補助者に関する評価 ・看護補助者をとりまく状況		
	目 標	(1) 看護業務の看護補助者との役割分担に関わる法制度等を理解できる (2) 看護補助者を取り巻く現状と課題が理解できる	
	3. 看護補助者との協働に関する基本的な考え方 ・看護チームにおける看護職の役割と責任 ・看護補助者の業務内容・業務範囲の考え方		
	目 標	(1) 看護職と看護補助者が協働する際の基本的な考え方が理解できる (2) 看護職と看護補助者の役割と責任が理解できる	
10:30～10:40	休憩(10 分)		
【講義】 10:40～11:45 (1 時間 5 分)	4. 業務実施体制の整備 ・体制整備の目的と必要性 ・看護師の行う指示とは ・業務実施体制の整備の方法 ・情報共有の方法 ・自施設の課題抽出および共有(小ワーク)		
	目 標	(1) 効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる (2) 看護師から看護補助者に適切な指示を出す際の留意事項について理解できる (3) 自施設における業務実施体制の課題が明確となる	
	5. 看護職への教育体制の整備		
	目 標	(1) 看護補助者との協働のための看護職に必要な教育・研修の内容について理解できる	

【講義】 11:45～12:30 (45 分)	6. 看護補助者の労働環境の整備及び確保等 ・モチベーションを維持するための体制の整備 ・安全に就業できる職場環境の整備 ・看護補助者の雇用形態と処遇 ・看護補助者の確保・定着の取り組み ・自施設の課題抽出および共有(小ワーク)		日本看護協会 役職員
	目 標	(1) 看護補助者の労働環境について、必要な体制整備を理解できる (2) 看護補助者の確保・定着に向けた取り組みに向けて、看護補助者の実態等を理解できる	
12:30～13:30 昼食(60 分)			
【講義】 13:30～14:00 (30 分)	7. 看護補助者の育成・研修・評価 ・研修の必要性和研修内容 ・研修の方法 ・評価方法 ・自施設の課題の抽出及び共有(小ワーク)		
	目 標	(1) 看護補助者に必要な研修内容について理解できる (2) 看護補助者の準備性に応じた教育方法等について理解できる (3) 自施設における看護補助者の育成上の課題が明確となる	
14:00～14:05 演習説明(5 分)			
14:05～14:15 休憩、演習会場へ移動(10 分)			
【演習】 14:15～16:15 (2 時間)	8. 看護補助者と協働のための体制整備に関する課題に対する対策案の作成 ・看護補助者と協働のための体制整備に関する課題を講義 4 ～ 7 の中から一つ選び、グループで課題の共有及び整理 ・課題に対する対策案について、グループで P D C A サイクルの視点で作成 ・対策案の共有		ファシリテーター 病院協会関係職員
	目 標	(1) 体制整備に関する課題について、多様な対応策に気づくことができる	
16:15～16:30		まとめ・アンケート入力 修了証の交付	

※全日程（5 時間）を修了した方には、修了証を交付します。（全時間受講が必須）

※当研修は、令和 4 年度診療報酬改定による看護補助者の更なる活用に係る評価の新設②「看護補助体制充実加算の施設基準」に該当する研修であり、看護補助者の活用等に関する所定の研修を修了した看護師長等を配置することの「所定の研修」に該当します。